

金融経済概況

・全体感

道北地域の景気は、やや弱めの動きが続いている。

すなわち、公共投資が低調に推移している中で、個人消費はやや弱めの動きが続いているほか、設備投資もやや弱めの動きとなっており、最終需要は弱い状況が続いている。こうした中で、雇用環境は引続き厳しい状況にある。

金融面では、預金が引続き堅調なほか、貸出は前年をやや上回る水準となった。貸出約定平均金利は横ばい圏内で推移している。

・実体経済

1. 最終需要項目別動向

(1) 個人消費：やや弱めの動きが続いている。

平成 20 年 3 月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、昨秋の一部百貨店の閉店の影響が尾を引いたことなどから、前年同月を大幅に下回った（前年比＜同旭川地区＞： 11.8%＜ 1.0%＞、20/1～3 月 11.2%＜ 2.2%＞、19 年度累計前年比： 4.6%＜ 2.0%＞）。

家電販売は、薄型テレビを中心に底堅い売れ行きが続いている。

3 月の新車登録台数（含む軽乗用車）は、大型普通乗用車が好調だったもののその他の乗用車やトラック等の貨物車が引続き不振となり、前年同月を下回った（前年比： 3.2%、20/1～3 月 3.2%、19 年度累計前年比： 3.6%）。

3 月の貨物輸送量は、前年の佐呂間トンネル工事受注による荷動きの反動減等から引続き低調に推移している（前年比： 6.7%、20/1～3 月 5.3%、19 年度累計前年比： 5.7%）。

3 月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、ほとんどの空港で高水準だった前年を下回ったことから、全体でも前年同月を下回った（前年比： 5.1%、20/1～3 月 5.0%、19 年度累計前年比： 7.0%）。

19 年度の動物園の入園者数は、既往最高の前年度を上回った（19 年度入園者数：307 万人、前年度比： +1.0%）。

3 月の電力消費量は、民生用が引続き堅調なほか、産業用も前年同月比若干のプラスが続き、全体では前年同月を大きく上回った（前年比： +5.1%、20/1～3 月 +3.9%、19 年度累計前年比： +1.8%）。

(2) **公共投資：低調に推移している。**

3月の公共工事請負金額(上川、宗谷、網走支庁管内)は、宗谷支庁で前年同月を若干上回ったものの、全体では国や地方自治体の財政規模縮小を背景として、前年同月を大幅に下回った(前年比: 21.5%、20/1~3月 17.4%、19年度累計前年比: 3.4%)。

(3) **設備投資：やや弱めの動きとなっている。**

道北地域の「企業短期経済観測調査」(3月調査)における19年度設備投資額計画では、12月調査時点と比べ2割方の下方修正となった。すなわち、非製造業では前年度を大幅に上回った(2.6倍)ものの、製造業で前年度を下回る計画(52.4%)となったことから、全体では、前年度を下回った(15.9%)。

(4) **住宅投資：減少しているものの、緩やかな持ち直し傾向にある。**

3月の主要4市(旭川、北見、稚内、網走)の建築確認申請(床面積)は、稚内地区を除く全ての地区で減少し、前年同月を大幅に下回った(前年比: 37.6% <旭川市 19.4% > 20/1~3月 18.4% <同 +0.8% >、19年度累計前年比: 26.2% <同 32.9% >)。もっとも、旭川市の住宅戸数および床面積が、賃貸物件を中心に大幅な増加となるなど、大局的にみれば、改正建築基準法施行の影響は、昨年10月をボトムに最悪期を脱し、緩やかな持ち直し傾向にある。

2. 業種別動向

(第一次産業)

3月のオホーツク漁業(稚内、枝幸、網走、紋別)をみると、ホッケ、カレイは好調だったものの、スケソウの大幅減少から、水揚げ数量、金額ともに前年同月を大幅に下回った(数量前年比: 23.3%、金額前年比: 33.0%、20/1~3月数量前年比: +3.9%、金額前年比: 19.6%、19年度累計数量前年比: +7.8%、金額前年比: +1.7%)。

3月の生乳出荷量は、前年同月を上回る水準が続いている(前年比: +2.6%、20/1~3月 +3.9%、19年度累計前年比: +0.7%)。

(製造業)

3月の製材出荷量(速報値)は、道内向けが依然として低迷しており、道外向けも減少したことから、全体では前年同月を下回った(前年比: 13.0%、20/1~3月 6.4%、19年度累計前年比: 5.2%)。

普通合板の出荷量は、道内向けが引続き低調に推移したものの、道外向けが大幅な増加となり、前年同月を大幅に上回った(20/2月出荷量前年比: +

35.8%、19/10～12月 11.9%）

紙・パルプの出荷量は、情報用紙は堅調だったものの、印刷用紙が伸び悩み、全体では前年を若干下回った。

電子部品関連では、携帯電話向け部品を中心に高めの操業が続いている。

3. 雇用・倒産動向

3月の常用新規求人数（旭川、稚内、北見、網走）は、全ての地区で前年同月を下回り、全体でも前年同月を大幅に下回った（4地区合計前年比：8.9%、20/1～3月 3.9%、19年度累計前年比：2.2%）

こうした中で、3月の有効求人倍率（常用）は、旭川、稚内地区で有効求職者数の減少から改善が見られたが、北見、網走地区では前年同月を下回っており、雇用環境は引続き厳しい状況にある。

3月の倒産件数は10件、負債総額は247億円となり、倒産件数・負債総額共に増加傾向が続いている（20/1～3月中件数：22件＜前年同期比：2.0倍＞、同負債総額：266億円＜前年同期比：8.9倍＞、19年度累計件数：73件＜前年度比：+65.9%＞、同負債総額：459億円＜前年度比：2.4倍＞）

金融動向

3月末の金融機関預金残高は、個人預金を中心に堅調な動きが続いている（表面預金残高前年比：+4.3%、前月比 0.0%）

3月末の金融機関貸出残高は、前年同月末をやや上回る水準で推移している（貸出残高前年比：+1.9%、前月比+2.6%）

3月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、横ばい圏内で推移している（2.301%、前月比：+0.005%ポイント）

3月に日本銀行が管内で払出した銀行券（81億円）は前年同月（78億円）を上回ったほか、受入れた銀行券（115億円）は前年同月（119億円）を下回ったため、受超額（35億円）は前年同月（41億円）を下回った。4月の受入れは132億円（前年同月126億円）払出しは121億円（同123億円）となった結果、受超額（11億円）は前年（3億円）を上回った。

以上

< 本件に関するお問合せ先 >

日本銀行旭川事務所 電話 0166 - 23 - 3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

道北主要経済指標

道北：上川、宗谷、網走支庁管内、P=速報値 r=修正値

	数量・金額 20/3月 (合板は20/2月)	前年同月(期)比(%)					備考 (資料出所等)	
		19/10~12	20/1~3	20/2	20/3	19年度		
漁業水揚	数量(千トン)	6	29.2	3.9	80.6	23.3	7.8	稚内・紋別・ 網走・枝幸港
	金額(百万円)	502	8.1	19.6	50.6	33.0	1.7	
生乳	出荷(トン)	86,126	2.5	3.9	6.2	2.6	0.7	ホクレン旭川・稚内・北見支所
製材	生産(千m ³)	P	P	P	P	P	P	上川・網走支庁 林務課
		41	3.1	5.2	0.6	11.8	2.6	
		うち針葉樹	37	2.2	4.7	0.6	12.2	
	広葉樹	4	14.0	10.7	13.4	7.5	8.0	
	出荷(千m ³)	P	P	P	P	P	P	
		39	6.3	6.4	1.8	13.0	5.2	
		うち針葉樹	35	5.5	6.5	1.7	14.1	
広葉樹	4	15.5	4.5	3.4	0.3	7.9		
在庫(千m ³)	P	¹ P	² P	P	P	² P		
43	15.7	16.7	18.4	16.7	16.7			
合板	生産(千m ²)	4,016	1.1	n.a.	40.5	n.a.	n.a.	
	出荷(千m ²)	4,617	11.9	n.a.	35.8	n.a.	n.a.	
	在庫(千m ²)	10,315	¹ 39.2	n.a.	36.5	n.a.	n.a.	
建設	公共工事請負額(百万円)	21,109	18.2	17.4	16.2	21.5	3.4	北海道建設業 信用保証(株)
	うち上川	8,437	21.4	0.6	21.8	3.7	3.4	
	宗谷	3,764	13.2	2.4	15.0	18.2	1.7	
	網走	8,908	30.1	31.9	11.9	40.4	5.4	
	確認申請床面積(千m ²)	³ 36	32.5	18.4	15.2	37.6	26.2	旭川・稚内・ 網走・北見市
	うち旭川	26	49.7	0.8	25.7	19.4	32.9	
確認申請住宅戸数(戸)	³ 219	15.8	7.7	43.5	19.0	14.3	旭川市	
消費	大型店売上高(百万円)	⁴ 6,303	4.4	11.2	10.2	11.8	4.6	日本銀行旭川事務所
	新車登録台数(台)	5,326	0.1	3.2	3.5	3.2	3.6	自販連
	うち乗用車	4,512	1.3	1.0	1.7	1.4	3.6	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	175,405	7.2	5.0	4.3	5.1	7.0	旭川・稚内・ 女満別・紋別空港
貨物	貨物輸送量(千トン)	528	3.3	5.3	4.0	6.7	5.7	日本銀行旭川事務所
電力	電力消費量(千KWH)	505,965	2.0	3.9	5.5	5.1	1.8	北海道電力

注) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある

1 19/12月末前年同月比

2 20/3月末前年同月比

3 稚内は確認申請ベース。北見・網走は確認処理済ベース。旭川は19/3月までは確認申請ベース、19/4月以降は確認処理済ベース。

4 20/3月に一部先で売上高の計上方法を変更。

	数量・金額 20/3月	前年同月(期)比(%)					備考 (資料出所等)		
		19/10~12	20/1~3	20/2	20/3	19年度			
雇用	常用新規求人数(人)	3,481	4.8	3.9	0.8	8.9	2.2	旭川・稚内・北見・網走公共職業安定所	
	旭川	1,972	8.6	1.0	2.7	3.0	3.0		
	稚内	356	13.5	1.5	25.3	11.9	4.8		
	北見・網走合計	1,153	3.1	9.0	12.3	16.6	0.4		
倒産	件数(件)	10	30.8	2.0倍	50.0	2.0倍	65.9	帝国データバンク 旭川・北見支店	
	金額(百万円)	24,719	47.1	8.9倍	18.1	19.8倍	2.4倍		
金融	手形交換高(百万円)	57,974	7.1	4.9	7.8	2.4	3.6	札幌銀行協会	
	取引停止処分(枚)	54	28.3	83.3	50.0	2.5倍	21.3		
	管内店舗表面預金 (未残、億円)	32,444	5.6	4.3	5.1	4.3	4.3	日本銀行旭川事務所	
	管内店舗貸出金 (未残、億円)	15,382	0.8	1.9	0.5	1.9	1.9		
	旭川市内銀行等貸出約定平均金利(%)	総合	2.301	2.316 (0.009)	2.301 (0.005)	0.010	0.005		2.301 (0.005)
		短期	2.118	2.127 (0.018)	2.118 (0.068)	0.030	0.068		2.118 (0.068)
		長期	2.385	2.405 (0.010)	2.385 (0.027)	0.002	0.027		2.385 (0.027)
	銀行券受入高(百万円)	11,548 20/4月:13,192	7.8	8.1	4.3	2.7	2.2		
払出高(百万円)	8,059 20/4月:12,094	3.3	3.3	1.4	3.6	0.7			

1 19/12月末前年同月比

2 20/3月末前年同月比

3 19/12月末金利水準、()内は前月比増減()ポイント

4 20/3月末金利水準、()内は前月比増減()ポイント

5 前月比増減()ポイント

○有効求人倍率(常用)

()内は前年

年/月	旭川		稚内		北見		網走	
		倍		倍		倍		倍
19/	4	0.43 (0.47)	0.49 (0.48)	0.54 (0.49)	0.62 (0.56)			
	5	0.42 (0.47)	0.50 (0.50)	0.57 (0.51)	0.59 (0.52)			
	6	0.45 (0.48)	0.53 (0.53)	0.56 (0.56)	0.69 (0.56)			
	7	0.47 (0.50)	0.58 (0.57)	0.57 (0.55)	0.62 (0.60)			
	8	0.50 (0.47)	0.61 (0.66)	0.62 (0.55)	0.65 (0.62)			
	9	0.53 (0.53)	0.56 (0.66)	0.68 (0.60)	0.60 (0.63)			
	10	0.52 (0.50)	0.57 (0.61)	0.71 (0.59)	0.60 (0.59)			
	11	0.46 (0.48)	0.50 (0.57)	0.68 (0.59)	0.57 (0.59)			
	12	0.41 (0.45)	0.45 (0.66)	0.65 (0.57)	0.57 (0.60)			
	20/	1	0.43 (0.45)	0.42 (0.62)	0.64 (0.54)	0.55 (0.63)		
		2	0.47 (0.48)	0.55 (0.55)	0.62 (0.61)	0.53 (0.70)		
		3	0.50 (0.48)	0.60 (0.51)	0.53 (0.62)	0.55 (0.67)		

公共職業安定所調べ